

1 学校における感染症対策



館林市

学校再開に向けたガイドライン

登校前・登校時 学校生活 給食
部活動 休校などの基準

【改訂版】



<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/>

本ガイドラインは、群馬県版を参考に作成したものです。
令和2年8月18日

登校前・登校時



毎朝の検温



間隔をおける



はなれて歩く

通常登校に対応する内容

- 毎朝、検温を行い(健康観察カードの活用)、平熱+0.5℃以上の児童生徒は自宅で休養する。
- 平熱より高く、風邪症状がある児童生徒は、自宅で休養する。
- 登校時、家庭で体温や健康状態を確認できなかった児童生徒については、教職員が検温及び健康観察等を行う。体温が平熱+0.5℃以上の場合や体調不良が見られる場合は、健康観察をしっかりと行った上で帰宅させる。
- 登校時にはマスクを持参・着用した上で、周囲との間隔を1m以上空けて登校する。
※マスクがない場合は、家庭や地域の協力のもと、マスクを作成する。
- こまめな水分補給のために、飲み物を持参する。
- 学校に登校したら、まず手洗いを行うよう指導する。
- 平熱+0.5℃未満であっても、登校後、平熱より高い場合や体調不良がみられる場合は、健康観察をしっかりと行った上で帰宅させる。

分散登校時に対応する内容

※上記における対応に加え、以下の対応を行う。

- 学年、クラスを2から3グループに分け登校させるなど、児童生徒が一斉に学校に集まることを避ける。

学校生活



通常登校に対応する内容

- こまめに手洗いを行う。
- こまめな水分補給を行う。授業中にも水分補給を行うことを認める。
- 学校教育活動において身体的距離が十分とれないときはマスクを着用する。
※熱中症などの健康被害が発生する恐れがある場合や運動の際を除く。
- 換気のため、各教室は、対角線上の2か所以上の窓を常に開けておく。加えて、休み時には、出入口のドアも開放するなど、換気を徹底する。
- 蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチなど、学校の共用部分は、1日1回、アルコールなどで消毒する。また、机、椅子と同じく、清掃活動において、家庭用洗剤等を用いた拭き掃除を行うことでこれに代替することもできる。
- 校内に、咳エチケットのポスターを掲示し、児童生徒への指導を徹底する。
- 室内においては、児童生徒間の距離を1mを目安として、できるだけ離すとともに、大声を出すことは控えるようにする。

分散登校時に対応する内容

※上記における対応に加え、以下の対応を行う。

- 休み時間ごとに手洗いを行う。手洗いの際、洗い場に児童生徒が集中しないよう、授業時間を短縮して、休み時間を長く設けるなどして対応する。
- 室内においては、児童生徒間の距離を2m(最低1m)確保するよう、できるだけ話すとともに、大声を出すことは控えるようにする。

学校行事



通常登校・分散登校に関わらず共通する内容

- 運動会や文化祭、修学旅行、遠足、芸術鑑賞教室など、地域の感染状況に応じた感染症対策を講じながら、可能な限り、各種行事等の教育活動を継続し、児童生徒の健やかな学びを保障していく。
- 学校行事を行う場合は、近隣都県及び県内における感染状況や県主催イベントの実施ガイドラインなども踏まえ、実施時期や内容について検討する。



内閣官房：新型コロナウイルス感染症の対応について
https://www.cas.go.jp/jp/influenza-novel_coronavirus.html



感染予防のために、できること。
<https://www.bowlgraphics.net/covid19>
 この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 改変禁止 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。Supervision: Kenji Shibuya (King's College London), Yoshuro Hayashi (Kameda Medical Center), Narumi Hon (National Center for Global Health and Medicine), Eri Kusumi (Navitas Clinic) Design: Illustration: Takashi Tokuma (Bowlgraphics Inc.)

給食



通常登校に対応する内容

- 食事の前には、給食当番はもとより、児童生徒など全員が手洗いを徹底する。
- 給食の配膳を行う児童生徒及び教職員は、発熱や風邪症状がないか、マスクを着用するなど衛生的な服装であるか、手洗いを徹底しているかなど、当番を行うことができるか毎日点検する。
- 食事をする際には、机を向かい合わせにはせず、座席の間隔を1mから2mを目安として、できるだけ空けて、飛沫を飛ばさないよう大声での会話を控える。

分散登校時に対応する内容

※上記における対応に加え、以下の対応を行う。

- 給食を時間差で提供する場合には、衛生管理基準のもと、食中毒には十分注意する。

部活動



通常登校に対応する内容

- 部活動は、生徒の健康・安全の確保のため、生徒に任せて実施するのではなく、教師や部活動指導員などの指導の下で実施する。
- 学校生活と同様に、基本的な感染症対策を徹底した上で実施する。
- 発熱やだるさなどの風邪の症状が見られる生徒は、部活動への参加を見合わせ、自宅で休養する。
- 集団での活動機会が少なくなるため、個人が練習しやすい環境を整え、基礎体力などを養うことを推奨する。
- 部活動毎に、活動日・活動時間を設定し、同時に同一箇所で大勢が活動しないようにする。
- 活動に際しては、生徒間の距離を2m以上空け、大声での会話や発声は避ける。

分散登校時(週3)に対応する内容

※上記における対応に加え、以下の対応を行う。

- 部活動は自粛(必要に応じて、部活動再開に向けた準備を行う。)

休校などの基準・その他

通常登校・分散登校に関わらず共通する内容

- 児童生徒や教職員が、PCR検査を受けることになった場合や、濃厚接触者となった場合は、教育委員会に連絡する。
- 児童生徒や教職員に1名の感染者が出た場合には、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖のいずれかとする。
- 児童生徒や教職員に2名以上の感染者が出た場合には、学校全体を臨時休業とするなどの対応を行う。
- 児童生徒や教職員が濃厚接触者となった場合には、登校を認めないこととする。その上で、児童生徒または教職員の所属する学級及び部活動について、学級閉鎖及び活動停止とするなどの対応を行う。
- 以上を基本としながら、症状の重さや、学校内における活動の広さ、接触者の多さ、地域における感染の広がりなどを考えて、館林市新型コロナウイルス感染症対策本部において、その理由や内容を精査し、判断する。その結果、学校全体の臨時休業にとどまらず、市内全体の臨時休業なども実施する。
- 平熱+0.5℃以上発熱や咳などの風邪の症状は見られないが、保護者が新型コロナウイルスへの感染を恐れ、児童生徒を登校させることに強い不安を訴えた場合には「校長が出席しなくてもよいと認めた日」とし、欠席扱いしない。



問い合わせ先



館林市教育委員会 学校教育課 指導係 72-4111(内線228)

新型コロナウイルス感染症感染者又は濃厚接触者発生時の対応

感染者の発生

I 児童生徒本人の場合

館林市教育委員会と協議の上、臨時休業等の対応をとる。臨時休業の規模については感染者の多寡や症状の度合いなどにより協議して決定する。**原則的には、館林市新型コロナウイルス感染症対策本部の指示による。**

II 同居家族の場合

館林市教育委員会と協議の上、児童生徒のみの対応とするか、所属学級や所属学年においても何らかの対応をするかどうかは協議の上、決定する。**原則的には、館林市新型コロナウイルス感染症対策本部の指示による。**

III その他の場合

何らかの対応をするかどうかは館林市教育委員会と協議の上、決定する。**原則的には、館林市新型コロナウイルス感染症対策本部の指示による。**

濃厚接触者の発生

I 児童生徒本人の場合

館林市教育委員会と協議の上、PCR検査の結果が出るまでの登校については保護者の同意を得て自粛してもらう。

II 同居家族の場合

館林市教育委員会と協議の上、同居家族のPCR検査の結果が出るまでの間、保護者の同意を得て登校を自粛してもらう。

III その他の場合

その他対応が必要な場合は、館林市教育委員会と協議の上、決定する。

II 健やかな学びの最大限の保障

学習のハイブリッド化（国の基本的な方針）

【基本的な方針】

Society5.0 時代にこそ、教師が ICT を活用しながら、児童生徒に対話的、協働的な学びを実現することが必要である。

今後は、対面指導の重要性、遠隔・オンライン教育等の実践で明らかになる成果や課題を踏まえ、発達段階に応じて、ICT を活用しつつ、教師が対面指導と家庭や地域社会と連携した遠隔・オンライン教育とを使いこなす（ハイブリッド化）ことで協働的な学びを展開する。

その際、憲法や教育基本法に基づき、すべての児童生徒に対し、社会において自立的に生きる基礎や、国家や社会の形成者としての基本的な資質を養うことを目的とする義務教育と、義務教育の基礎の上に高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする高等学校における教育の違いにも留意する必要がある。

また、知・徳・体を一体的に育む「日本型学校教育」の良さを継承するとともに、履修主義と修得主義（※）等の考え方を適切に組み合わせることで、多様な子供たちを誰一人取り残すことのないよう、個別最適化された学びと、社会とつながる協働的・探究的な学びを実現するための取組を進める。

学習のハイブリッド化（指導の方向性）

① 学習履歴（スタディ・ログ）を活用した個別最適化された学びについて

教育データ利活用の基盤となるデータ標準化等の取組を加速しつつ、個々の児童生徒の知識・技能等に関する学習計画及び学習履歴（スタディ・ログ）等の ICT を活用して PDCA サイクルの改善を図ることなどにより、誰一人取り残すことのないよう、個々の状況に応じたきめ細かい指導の充実や学習の改善を図る。

② 教師の対面指導と遠隔授業等を融合した授業づくりについて

児童生徒の学習活動の質を高めるため、学校の授業時間内において、教師による対面指導に加え、目的に応じ遠隔授業やオンデマンドの動画教材等を取り入れた授業モデルを展開する。

（遠隔授業の実施例）

- ・ 児童生徒の習熟度に差が出やすい単元を学校の授業において指導する際に、習熟度別の遠隔授業やオンデマンドの動画教材等の活用の時間や、教師や学習指導員が個別対応する時間を設けるなど、個別最適化された授業を展開。

中教審第11回特別部会R2. 7. 17資料5-1より抜粋

学習のハイブリッド化（県の取組）

<令和2年度の重点>

「1人1台端末を活用した学び」の推進

情報活用能力の育成や各教科等の指導のための1人1台情報端末を活用した標準的な指導モデル「群馬県版新時代の学びを支えるICT活用推進モデル」を構築し、全県へ普及する。

拠点校：榛東中 高山小

実践推進校：

中部：渋川西小 渋川北中

西部：鬼石小 鬼石北小 下仁田小 鬼石中 下仁田中

利根：川場中

東部：板倉西小 太田旭中

学習のハイブリッド化（本市の取組①）

<本市の重点>

「1人1台端末を活用した英語教育」の推進



第11回日本e-Learning大賞
総務大臣賞



シンキングツールで思考力が育つ

思考ツールの第一人者である黒上先生とデジタル・シンキングツールを共同開発しました。シンキングツールもつなげてプレゼンすれば**思考力・判断力・表現力**が自然と育ちます。

1人1台で豊富な実績

圧倒的な使いやすさで選ばれ続けています。

319校の1人1台校を中心に、全国で2000校以上の学校に導入されており、毎日12万人の子どもたちに使われています。



教室がCALL教室になる

録画・録音がとっても使いやすいから、英語の授業で大活躍！ロイロノート・スクールを使うと普通の教室がCALL教室に変わります。



保存容量無制限のクラウド Webフィルタ

Webフィルタはロイロノート・スクールの利用料に含まれているため、**無料**でご利用いただけます！



新学習指導要領「主体的・対話的で深い学び」にピッタリ！

ロイロノート・スクール1つで、すべて完結します

学習のハイブリッド化（本市の取組②）

<本市の重点>

「1人1台端末を活用した英語教育」の推進



第11回日本e-Learning大賞
総務大臣賞



【英語】

- ・とにかく英語を話す時間を増やす。
- ・生徒達のコミュニケーション力がグングン伸びています。

INPUT たくさんの **OUTPUT** を支える **INPUT** 方法

1. 自分のペースで音を聞く

リスニング中心に行う授業では、個別学習を進めています。従来の授業では全員一斉にCDを聞くことがスタンダードでしたが、これだと個別の能力に対応した授業ができませんでした。個人によって聞き取れる量も、聞き取れる音も全く異なりますので、生徒によって聞きたい場所や回数も異なってきます。そこで個別にリスニングをするために、ロイロノート・スクールで音声データを配信して個別に音を聞き、ノートへ書き取りをすることにしました。



学習のハイブリッド化（本市の取組③）

<本市の重点>

「1人1台端末を活用した英語教育」の推進



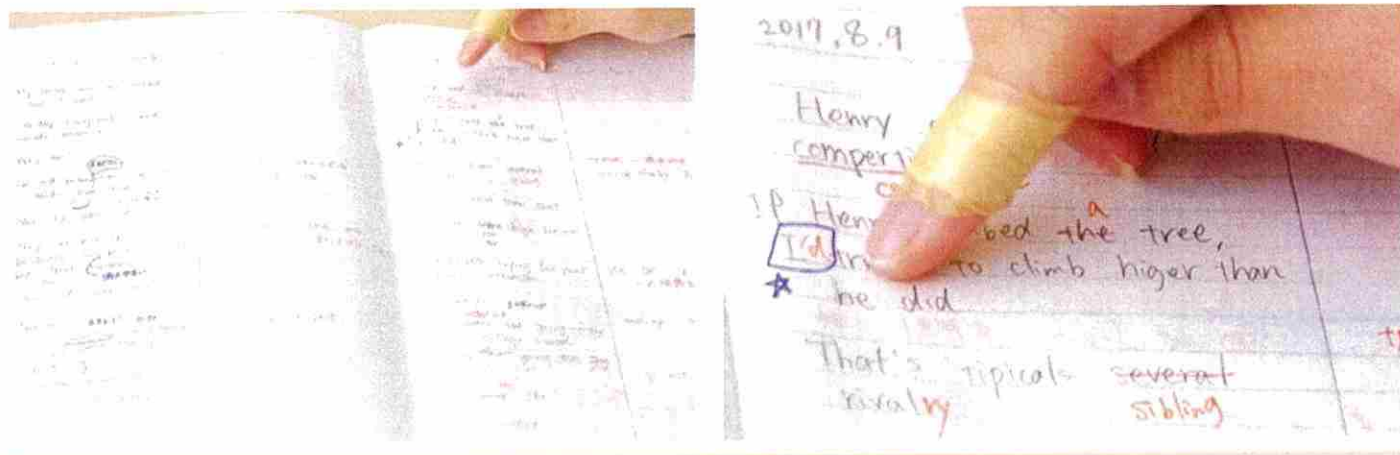
2. リスニング宿題 40秒ディクテーション

家庭学習として40秒程度のダイアログ(様々な教材を利用)のディクテーションを行わせています。

生徒には最低でも6回は聞くように指示しています。

ノートを二分割し、左半分は書き取り用、右半分は音声変化(連結、脱落、同化)をまとめさせています。

こうやって自分が聞こえない音を認識させ、「音を作る」作業に力を入れています。生徒は週4つのダイアログのディクテーションに取り組み、週1回そのノートを提出させチェックを行っています。



学習のハイブリッド化（本市の取組④）

<本市の重点>

「1人1台端末を活用した英語教育」の推進



OUTPUT OUTPUTをビデオで提出

1. 即興で英語を話す

① 本文の読解からアウトプット

必ず本文をアウトプットする活動で終了しています。

リテリングもキーワードリテリングを行っていますが、3年生になった今ではキーワードの入ったスライドをこちらで配付して、すぐに(5分ぐらいは準備時間を与えていますが...)発表をさせています。「自分の言葉」で話すことにこだわり、1つのプレゼンのようになるように導入と結論を加えた発表にさせています。発表の記録に関しては、ペアになってプレゼンに取り組む姿をビデオで撮影してもらい、先生へ提出させています。



学習のハイブリッド化（本市の取組⑤）

まずは、いまの授業にプラスアルファ

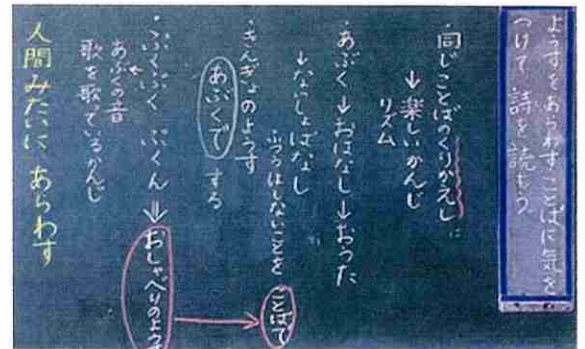


2018.10.15



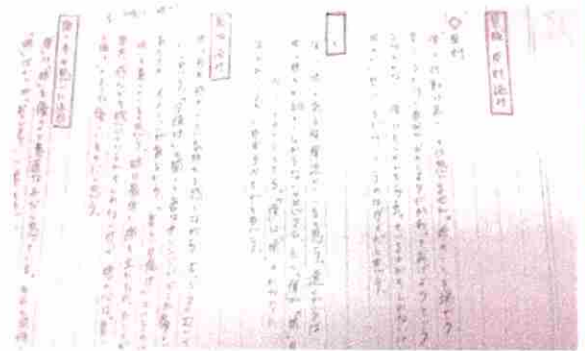
■ 板書を写真に撮っておく

板書をカメラで撮影しておきましょう。
その写真を単元の終わりや前時の振り返りに利用します。
子どもたちがタブレットを持っている場合、板書画像を
配信しておきましょう。
いつでも授業内容を振り返ることができます。



■ 子どものノートをカメラで撮影する

机にある子どもたちのノートを撮影して、プロジェクター
や大型テレビに投影しましょう。タブレットはこのように
実物投影機としても利用することができます。



学習のハイブリッド化（本市の取組⑥）

まずは、いまの授業にプラスアルファ



2018.10.15



■ 資料の配付に使う

プリントを印刷して配付する代わりに、PDFデータとして
配信しましょう。動画や音声も一緒に送れるので、プリント
よりわかりやすい資料が簡単につくれます。
配付した資料は子どものタブレットに残るので、いつでも
振り返ることができます。



■ ノートの回収に使う

宿題ノートを回収して添削する代わりに、子どもにノートの
写真を撮って提出させましょう。
先生はノートの返却時間を気にすることなく、いつでも添削
して返却することができます。履歴がすべて残るので学習の
進展を把握することもできます。



学習のハイブリッド化（本市の取組⑦）

「ロイロノート」を採用した近隣の教育委員会等

【茨城県】

- ・茨城県教育庁(教育研修センター)
- ・ひたちなか市教育委員会
- ・下妻市教育委員会
- ・古河市教育委員会
- ・土浦市教育委員会
- ・日立市教育委員会
- ・笠間市教育委員会
- ・鹿嶋市教育委員会

【栃木県】

- ・さくら市教育委員会
- ・鹿沼市教育委員会
- ・那須塩原市教育委員会
- ・那須町教育委員会
- ・上三川町教育委員会

【群馬県】

- ・下仁田町教育委員会

【埼玉県】

- ・飯能市教育委員会
- ・さいたま市教育委員会
- ・戸田市教育委員会
- ・越谷市教育委員会
- ・横瀬町教育委員会
- ・小鹿野町教育委員会

学習のハイブリッド化（本市の取組⑧）

「ロイロノート」全校で1年間無料

公立

0円

GIGA



自治体全校、1年間無料！

『とりあえずロイロ』キャンペーン

GIGAスクール構想で1人1台環境の整備をめざす自治体を対象として、自治体全校、1年間無料でご利用いただけます。

条件は各校で実践レポートを1つご提出いただくことだけ。

GIGAスクール構想での環境整備や学びづくりにお悩みの自治体様、次のWebサイト、左のQRコードからぜひお問い合わせください。

<https://scrapbox.io/loilo-teacher-support/>「とりあえずロイロ」キャンペーン

授業におけるICT活用の推進～（本市の取組⑨）

年間指導計画における「スタサブ」の位置付け

小学校 第4学年 「算数（大日本図書）」

入門

1 2 3 時間（70%）

| 週 | 指導事項 | 単元名 | 小単元名 | 講座No | 時間数 | 留意点 |
|--------|-----------------------------|---|-----------------|------|-----|---|
| 1 2 | D (1) ア (7) (4) イ (7) | 1. 折れ線グラフと表  9時間 | ①折れ線グラフの読み方 | 1 | 2 | |
| | | | ②折れ線グラフのかき方 | 2 | 3 | |
| | | | ③折れ線グラフとぼうグラフ | 2 | 2 | ・前時の学習内容の復習を兼ねて扱う。 |
| | | | ④表 | 3 | 2 | ・既習のグラフの特徴や読み取りを基に考え、説明する活動を入れる。 |
| | | | たしかめ問題、単元のまとめ等 | | | ・①～④の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。 |
| 3 | A (3) ア (7) (4) イ (7) | 2. わり算の筆算  8時間 | ①（2けた）÷（1けた）の計算 | 6 | 4 | ・2位数÷1位数の除法を余りのある場合とない場合に分けて比較しながら学習する。 |
| | | | ②（3けた）÷（1けた）の計算 | 7 | 4 | ・①～②の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。 |
| | | | たしかめ問題、単元のまとめ等 | | | |
| 4 | B (5) ア (7) (4) イ (7) | 3. 角度  7時間 | ①角の大きさ | 4 | 3 | |
| | | | ②角のかき方 | 5 | 4 | |
| | | | たしかめ問題、単元のまとめ等 | | | ・①～②の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。 |
| 5 6 | A (1) ア (7) イ (7) | 4. 大きい数  8時間 | ①億、兆の位 | 13 | 3 | ・既習の筆算や十進位取り記数法の仕組みと関連させて扱う。 |
| | | | ②整数のしくみ | 14 | 3 | |
| | | | ③かけ算 | 14 | 2 | ・①～③の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。 |
| | | | たしかめ問題、単元のまとめ等 | | | |

授業におけるICT活用の推進～（本市の取組⑩）

通常時の「スタサブ」の活用の在り方

○前学年の確認として活用する。

○学習習慣の定着を目的に活用する（自主学習の一環として）。

○放課後等の補充学習で活用する。

○不登校傾向の児童生徒が家庭や適応指導教室等で活用する（教育研究所との連携）。

○英語検定に向けた学習で活用する。

臨時休校時の「館林市学習継続計画」

～臨時休校になっても児童生徒の学びを止めないために～

令和2年7月策定

◎基本的な考え方

【感染症対策と健やかな学びの最大限の保障】

感染症対策を適切に講じるとともに、ICTを活用しつつ学校教育ならではの学びを大事にした教育活動を進め、児童生徒の健やかな学びを最大限保障する。

方針

臨時休校中も
学びを止めない

速やかにできるところから学
校での学びを再開する

柔軟な対応により学校なら
ではの学びを最大限確保

ICTの活用などあらゆる
手段を活用し学びを取り戻
す

方法

臨時休校になっても児童生徒の学習履歴（スタディ・ログ）に応じた学習プリントを作成し、定期的に配付することで、学びのリズムを保てるようにする。

臨時休校になってもゼロか百かで考えず、感染拡大のリスクを最小限にしつつ、人数・日時を限った分散登校を積極的に活用する。（特に小6・中3）

臨時休校になっても、サイクルスルー^{(*)1}や玄關スルー^{(*)2}などにより学習プリントを受け渡したり、学びに不安を抱える児童生徒のために個別の学習相談日や家庭訪問を設定したりする。

*1…密を避け、生徒用自転車置き場で学習プリントの受け渡しを励ましの声かけをしながら実施するもの
*2…*1と同様に、密を避けて児童生徒用玄関等で学習プリントの受け渡しを実施するもの

臨時休校になってもスタディ・サプリによる学習履歴（スタディ・ログ）から学習状況を把握し学びの個別最適化を図って支援する。PC環境がない家庭には学校のPC室を開放する。

計画

週1回程度

小6・中3…週3日
他の学年…週2日
程度

随時

随時

「ロイロノート」導入に係るQ & A

Q1 1年目は無料ということだが、2年目以降の費用は？

A1 小中学生1人当たり年間1,000円です。市内全小中学生は令和2年5月1日現在5,593人ですので、単純計算で2年目以降、550万円程度かかる計算です。1年目、無料にしたので2年目は必ず契約を、という縛りはありません。

Q2 先生方へのサポート体制は？

A2 無料で研修会を開催するほか、オンラインによる相談も随時受けつけています。先生方のアカウントは無料です。

Q3 原則、学校のパソコンは持ち帰れないが、家庭のパソコンで「ロイロノート」は使えるか？

A3 web版によりOS問わず、ブラウザ上で操作が可能です。Web版はインストール、アップデートも不要です。一人一アカウントが配布されるため、IDとパスワードがあれば家庭での操作も可能です。

Q4 「スタディサプリ」と何が違うのか？

A4 スタディサプリは児童生徒が家庭学習等で動画を見たりドリルを行ったりする学習支援ツールであるのに対し、ロイロノートは、教員が授業の中で活用することで子どもたちの「思考力」「プレゼン力」「英語4技能」等を育てるクラウド型授業支援ツールです。

「ロイロノート」導入に係るQ & A

Q5 全国でどれくらい導入されているのか？

A5 全国2,000校以上の学校で、毎日12万人以上の子どもたちに使われています。自治体単位では200団体以上になります。高校や大学による導入が多いことも特徴です。

Q6 シンキングツールとしての何が便利なのか？

A6 子どもたちが考えることができるようになるためには、まず物事をどのような切り口で捉えることができるのか学ぶ必要があります。子どもたちがロイロノートでシンキングツールを使うと、様々な切り口でとらえた考えをまとめ、自分の言葉で説明できる力をつけることができます。教師にとっては、付箋や用紙を用意する手間が省けるだけでなく、子どもの考えをパソコン上で動かし、全体共有したり、画像として保存したりすることができ、業務改善にもつながります。

Q7 各教科でどんな使い方ができるのか？

A7 すぐに全員の回答や考えを共有することができるため、国語のように解答のパターンが多様な教科であるほど効果的に活用できます。手で書いたものを撮影して送るという方法により、「書く力が損なわれるのではないか」というタブレットで挙げられがちなデメリットも解消できます。また、授業で使用した写真や図は、一人一人のロイロノートに保存しておくことができるので、必要な時にいつでも振り返ることができます。さらに、撮影した写真カードをすぐにつなぎ、簡単にプレゼンテーションの準備ができるので、発表の準備時間が大幅に短縮できます。カードを一斉に配布したり、解答を回収したりできるので、どの子がどの程度理解しているのか簡単に把握することができます。

「ロイロノート」導入に係るQ & A

Q8 英語教育ではどんな使い方ができるのか？

A8 英語の音読練習をし、ロイロノートで録音・視聴を繰り返すことで発音が向上します。教師は、生徒の音声をチェックし、アドバイスとともに生徒に評価を返すことができます。また、アウトプットを意識した協働学習により、英語の基礎構文の定着が図れます。教師は構文をロイロノートのカードで配布し、提示します。生徒はペア等で作成したカードをつなぎ、提出箱に提出します。教師は回答を添削、解説し返却します。

Q9 英語教育にロイロノートを使うメリットは何ですか？

A9 ノート添削のペーパーレス化や音声データの配信機能を使うことで、英作文などの書くことや音読など、個別の力に応じた指導が短時間で可能となります。また、発表など英語で話す様子を録画、録音、提出することができるので、一斉に発表でき、個別にフィードバックもできます。このことで、一人一人の発話量が圧倒的に増え、実際に英語を話せるようになっていきます。

Q10 ロイロノートがあればALTは必要なくなりますか？

A10 ALTは、教師の助手としての役割もありますし、子ども達にとって英語による実際のコミュニケーションの相手としての役割もあります。ロイロノートを活用し、一人一人の会話力に磨きをかけて、さらに、ALTと実践的な会話をするすることで、子ども達に成功体験を積み重ねさせたいと考えます。

国語

「筆者の考えを議論して、読み深める」

教科書の作品を読み、それぞれが感じた筆者の考えを文章でまとめたり、絵で描いたりしましょう。

カードを先生へ提出し、みんなで回答を共有して議論を行います。

他の人のさまざまな感じ方を共有することで、作品への理解を深めることができます。



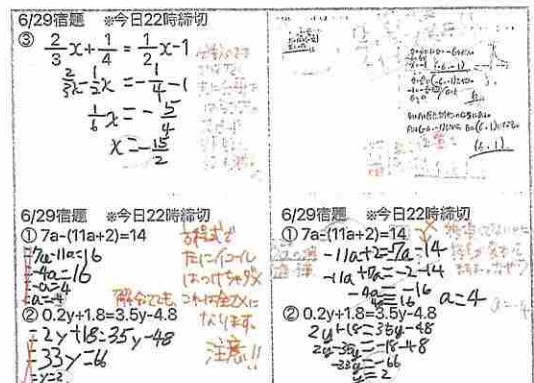
数学

「みんなで問題を解く」

生徒の回答を、カメラを使って集めましょう。

友達の回答を参考に、「より速く、簡単で、正確な」解き方を学び合うことができます。

先生も理解の進み具合を把握することができます。



英語

「発音を録画、録音する」

英語で話す様子を録画、録音しましょう。

今まで1人ずつしかできなかった英語での発表が、10分間でクラス全員終わります。

発話量が圧倒的に増えるから、実際に英語が話せるようになっていきます。さらに、動画や音声を出せば、先生が発音の指導を行うこともできます。

